

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業・種別	地域・種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	管渠（ 汚水）	新設	公共下水道管渠布設	污水管 Φ150mm L=0.27km	東浦町	■	■	■	R02	R03	R04	R05	R06	50	-	
下水道事業	A07-001																					

交付金の執行状況

(単位：百万円)

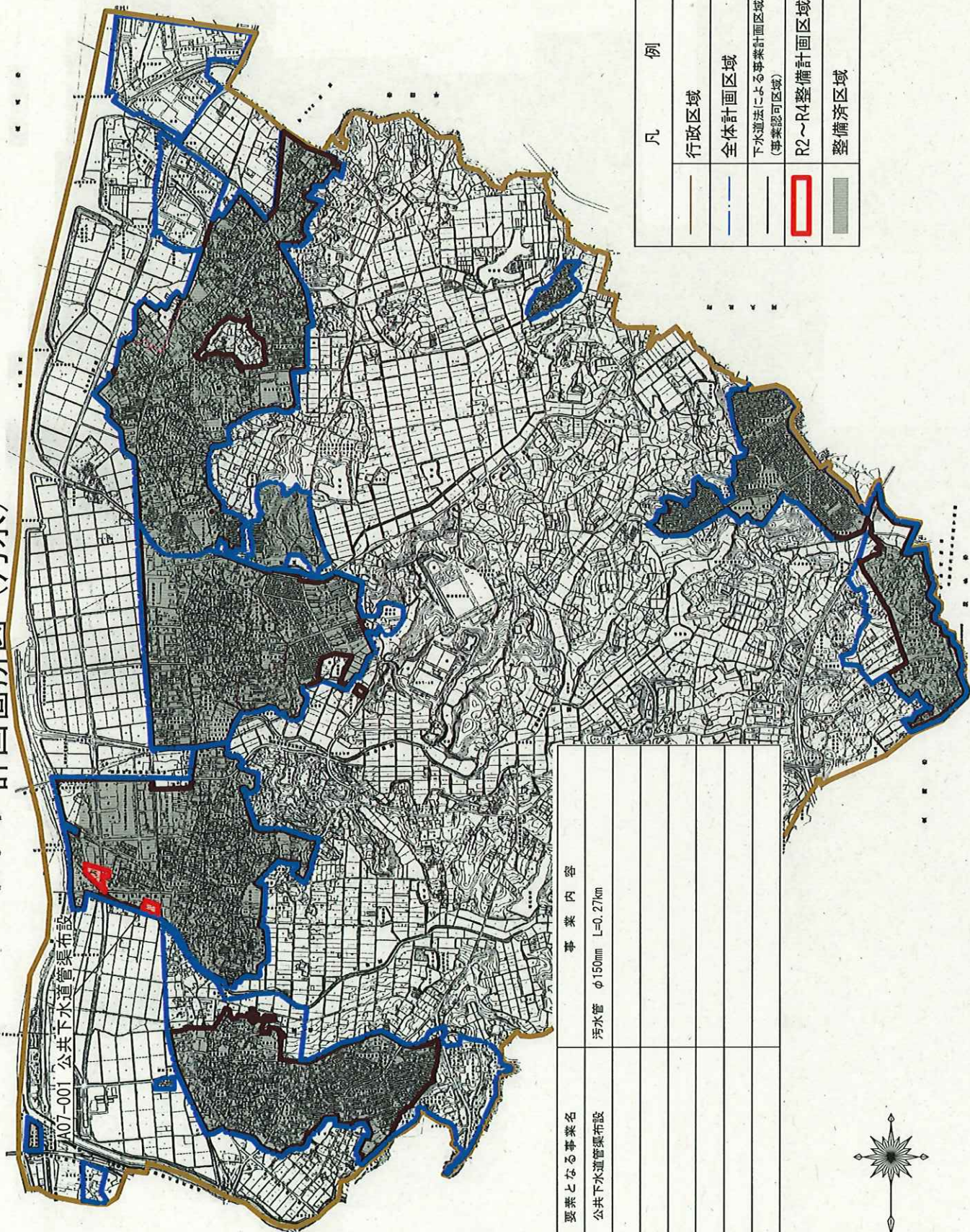
	R02			
配分額 (a)	7			
計画別流用増△減額 (b)	0			
交付額 (c=a+b)	7			
前年度からの繰越額 (d)	0			
支払済額 (e)	7			
翌年度繰越額 (f)	0			
うち未契約繰越額 (g)	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				

事前評価チェックシート

計画の名称： 流域一体となった総合的な浸水対策及び未普及解消の推進(重点計画)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性	
1) 上位計画と適合している。上位計画（流域別下水道整備総合計画、全県域汚水適正処理構想 等）	○
I. 目標の妥当性	
2) 東浦町下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
3) 関連する他事業の計画と適合している。関連する他事業（矢作川・堺川流域下水道事業計画）	○
I. 目標の妥当性	
4) 各種事業計画が策定され、適合している。各種事業計画（新世代下水道支援事業制度計画）	○
I. 目標の妥当性	
5) 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
II. 計画の効果・効率性	
②地域への課題への対応	
II. 計画の効果・効率性	
地域課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②事業の効果	
II. 計画の効果・効率性	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	

計画箇所図 (汚水)



凡 例	
—	行政区域
- - -	全体計画区域
—	下水道法による事業計画区域 (事業認可区域)
□	R2~R4整備計画区域
■	整備済区域

要素となる事業名	事業内容
A07-001	汚水管 φ150mm L=0.27km